

令和元年度茨城県民総体バレーボール競技 兼
第18回 全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会茨城県大会
開催要項

主 催 公益財団法人日本バレーボール協会
主 管 茨城県バレーボール協会

1. 期 日 令和元年6月23日(日)

2. 会 場 茨城県銚田市総合体育館

〒311-1528 茨城県銚田市当間 2331

Tel0291-33-3340

3. 参加資格 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により
「実業団男子・女子」、「クラブ男子・女子」、「大学男子・女子」として有効に登録された選手で
構成されるチームで、下記に該当するチーム。

(1) 県代表として推薦する。

但し、補填の希望候補は上位チームから順に受け付ける。

(2) 下記の競技会に出場チーム及び個人は出場できない。

①当年度黒鷲旗全日本男女選抜大会

②当年度全日本9人制実業団男子・女子選手権大会

③当年度全日本6・9人制クラブカップ男子・女子選手権大会

④当年度国民体育大会バレーボール競技

〈注〉不参加チームがでた場合は、JVA国内競技委員会が補充することがある。

4. 競技規則 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会9人制競技規則による。

5. 競技方法 トーナメント方式3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。

6. 大会使用球 男子：モルテン製「V5M5000」 女子：ミカサ製「MVA300」

7. チーム構成 試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手15名の計18名以内とする。ただし、大会参加申込みは、選手18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に15名までをコンポジションシートに記入することができる。なお、選手の変更は番号の変更を含め一切認めないので記入時に十分注意すること。

監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ1、公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4のいずれかの資格を有する者であること。

また、本大会では部長のベンチ入りを認める。(JVAMRSにチームスタッフとして登録していること)

※ 上記は本大会規定であるため、ベンチスタッフ規定については県予選については問わない。

2019年度
第18回 全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会 開催要項

主催 公益財団法人日本バレーボール協会、日本実業団バレーボール連盟、日本クラブバレーボール連盟
共催 全日本大学バレーボール連盟
後援 青森県、青森市、青森市教育委員会、青森市体育協会
オフィシャルボール 株式会社ミカサ 株式会社モルテン
主管 青森県バレーボール協会

1. **開催期間** 2019年10月24日（木）から10月27日（日）
2. **会場**
新青森県総合運動公園マエダアリーナ（メイン） 青森市大字宮田高瀬 22-2 TEL:017-737-0601
カクヒログループスタジアム（メイン） 青森市合浦二丁目 9-1 TEL:017-743-3361
青森市浪岡体育館（メイン） 青森市浪岡大字浪岡稲盛 93 TEL:0172-62-6116
3. **参加資格** 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により「実業団男子・女子」、「クラブ男子・女子」、「大学男子・女子」として有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成され、下記の項目に該当するチームとする。（男子36チーム、女子24チーム）
 - (1) 各ブロック代表として推薦されたチーム。
ただし、各ブロックの代表チーム数は原則として下記のとおりとする。
【男子】北海道:1、東北:8、関東:13、北信越:6、東海:7
【女子】北海道:1、東北:6、関東:7、北信越:4、東海:5
 - (2) 開催地（青森県）は上記の他に男女各1チームを加える。
 - (3) 下記の競技会に出場したチーム及び個人は出場できない。
 - ①当年度黒鷲旗全日本男女選抜大会
 - ②当年度全日本9人制実業団男子・女子選手権大会
 - ③当年度全日本6・9人制クラブカップ男子・女子選手権大会
 - ④当年度国民体育大会バレーボール競技
4. **競技規則** 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会9人制競技規則による。
5. **競技方法** グループ戦の後、決勝トーナメント戦とする。グループ戦において1勝したチームを決勝トーナメント戦に出場させる。全試合3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
競技日程
第1日 10月24日（木） 代表者会議、開会式
第2日 10月25日（金） グループ戦、決勝トーナメント戦抽選会
第3日 10月26日（土） 決勝トーナメント戦（1・2・3回戦）
第4日 10月27日（日） 決勝トーナメント戦（準決勝・決勝戦）、閉会式
6. **大会使用球** 本大会は、男子はモルテン製（V5M5000）、女子はミカサ製（MVA300）を使用する。
7. **チーム構成** 試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手15名の計18名以内とする。ただし、大会参加申込みは、選手18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に15名までをコンポジションシートに記入することができる。なお、選手の変更は番号の変更を含め一切認めないので記入時に十分注意すること。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ1、公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4のいずれかの資格を有する者であること。
また、本大会では部長のベンチ入りを認める。（JVAMRSにチームスタッフとして登録していること）
8. **出場手続き** JVAMRS「チーム責任者ページ」の【大会申込管理】【大会申込⇒未申込⇒検索⇒大会一覧】から大会申込みを行い、添付書類(1)～(3)を下記に送付すること。
【申込先】 未定

<送付書類> (1)ベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書の写し

(2) ウェア・シューズ・サポーター確認書 (3) 宿泊調査票

※プログラム作成にかかる、集合写真及びチームコメント等のデータの提出にご協力下さい。

9. 参加料 25,000円 ※必ず「チーム名」で振込むこと

【振込先】未定

口座名義：未定

10. 締切期日 2019年9月13日(金) 必着のこと。(遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない)

11. 代表者会議 各チーム必ず1名参加のこと。

日時 2019年10月24日(木) 15時から

会場 未定

12. 抽選会 (1) グループ戦

主管協会とJVA国内競技委員会が連携して行い、結果を関係者と関係機関に連絡する。

(出場チームの立会いは可)

日時 未定

会場 未定

(2) 決勝トーナメント戦

日時 2019年10月25日(金) グループ戦の全試合終了後(18時予定)

場所 男子：カクヒログループスタジアム

女子：マエダアリーナ

13. 開・閉会式 開会式 2019年10月24日(木) 16時より 未定

各チームは全員統一された服装で参加のこと。

閉会式 2019年10月27日(日) 決勝戦終了後、カクヒログループスタジアムで行う。

入賞チームは必ず出席すること。

14. その他 (1) ベンチスタッフは、規定のマークを明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)につけること。

(2) 大会申込み以外のメンバーによるスタッフ変更を申請しようとする場合は、JVAMRSによるチーム加入一覧表を提出すること。また有資格者が変更となる場合は、資格証の写しも提出すること。

(3) ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(ランニングシャツ・ハーフパンツ等不可)

(4) 選手のユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。

(5) ユニフォームのチーム名には登録したチーム名又はそれを表す略称名であること。なお、ユニフォームに都道府県名を付ける場合、チーム名より小さくすること。

(6) 宿泊及び弁当の斡旋を希望するチームは、下記に直接申し込むこと。

担当者：未定

なお、宿泊の斡旋を希望しないチームも「宿泊調査票」に大会期間中の宿泊先(宿舎名・所在地・電話番号・到着日時)を記載して、出場手続きの送付書類として同封すること。

(7) 練習コートについては大会本部では準備しない。

(8) 大会参加者は、事前に健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、十分留意すること。なお、競技中の負傷については、応急処置は行うが、以後の責任は負わない。

(9) 地震、風水害等の自然災害及び感染症・伝染病等により大会が中止された場合は、参加チームのチーム旅費及び宿泊費の補償はしない。

(10) 本大会の問合せ先

〒 青森県青森市

青森県バレーボール協会 大会総務委員長 鳴海 安久 TEL: 090-1496-4581

大会参加についての注意事項

- ① JVA メンバーに登録することで、すべての JVA 主催全国大会および予選会、または都道府県協会の主催・主管する大会に参加する権利を得る。
- ② 各大会に参加できる選手は、その申込みまでに有効に登録された選手でなければならない。全国大会についても、大会申込みまでにそのチームに加入していれば、予選会に参加していなくても全国大会に出場することができる。その際、そのメンバー(選手、スタッフ)は、他のチームから同一大会の予選会に参加申込みしていないことが条件である。
- ③ 同一の大会(全国大会の予選会を含む)への参加は、1登録チームにつき1チームとし、1登録メンバー(選手、スタッフ)につき同一の大会(全国大会の予選会を含む)に出場できるのは1チームからとする。
 - 開催要項により1登録チームについて複数のチーム参加を許可(〇〇クラブとして登録しているチームが〇〇クラブ(A)と〇〇クラブ(B)等2つまたはそれ以上に分割して出場することを指す。)する大会においても、そのチームに所属しているメンバー(選手、スタッフ)は、いずれかの1チームからのみ参加することができる。(部長は除く)
 - 2つ以上のチームに所属する選手が1つの大会(全国大会の予選を含む)に出場した場合、この選手は他のチームから同一の大会(予選会・本大会を含む)に出場することはできない。
- ④ 大会参加申込みした時点で、その大会に出場したものとみなす。
- ⑤ MRS を用いないで郵送等で参加申込みを行う場合、所定の申込書に所属する都道府県協会長の公印(朱印)を押し、チーム責任者がMRSシステムより打ち出した加入選手一覧表を添えて提出しなければならない。
- ⑥ 公益財団法人日本バレーボール協会主催全国大会に参加するチームのベンチスタッフについては以下のとおり。
 - 監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボール指導者(コーチ、上級コーチ、指導員、上級指導員)のいずれかの資格を有する者でなければならない。(2019/4より指導者制度の変更予定有り)
 - JVA主催全国大会に参加するチームのベンチスタッフ(部長も含む)も、JVAメンバー登録することが必要となる。スタッフは「選手」または「チームスタッフ」としてMRSにより登録をする。「選手」として登録しているメンバーはベンチスタッフと選手を兼ねることができるが、「チームスタッフ」として登録した場合、選手として申し込むことはできない。

全国社会人大会出場資格の解釈

全国社会人大会の参加規程では、下記の競技会に出場したチーム申込時点の構成メンバー及び個人は出場できない。

- ① 当年度黒鷲旗全日本男女選抜大会
- ② 当年度全日本9人制実業団男子・女子選手権大会
- ③ 当年度全日本6・9人制クラブカップ男子・女子選手権大会
- ④ 当年度国民体育大会バレーボール競技

本来、社会人大会の目的は、上記①から④までの「全国大会」の出場権を得られなかったチームが参加できるように考えられた大会である。

この趣旨から、上記①から④の予選（ブロック大会を含む）に出場していても、全国大会に出場していなければ、社会人大会に出場することは可能である。ただし、社会人大会の予選に2チームから参加したり、一つのチームが複数の予選に出場したりすることはできない。

【追記】社会人大会の参加資格（2017年度からの取り扱い）について（2017/3/4 追記）

黒鷲旗、9人制実業団、クラブカップの各大会にチーム及び個人として出場した場合、社会人大会への出場（大会申し込みをした時点で出場とみなす）は認められないが、上記3大会の参加申込にベンチスタッフとして登録して出場した場合のみ、社会人大会に別のチームから選手としてもスタッフとしても出場できます。